

単元まるごと計画「レストランで注文しよう」（全8時間）

単元のゴール（can-do）：グループでオリジナルメニューをつくり、店員とお客になって、食べたいものとその値段を英語で注文し合う。

評価規準 3観点（国研参考資料の文型で作成）

知識・技能	What would you like? / I'd like / How much is it? / It's ... yen. などの表現について理解しているとともに、注文したい食べ物や飲み物、その値段について伝え合う技能を身に付けている。
思考・判断・表現	自分たちのお店のお客さんに満足してもらうために、注文したい食べ物や飲み物、その値段について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。
主体的に学習に取り組む態度	自分たちのお店のお客さんに満足してもらうために、注文したい食べ物や飲み物、その値段について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。

◎＝記録に残す評価（方法つき）。◎のない時間は指導に徹し、記録に残す評価は行わない。

単元の流れ 全8時間

時	紙面	主な活動	帯（毎時間のはじめ）	評価
1	SO	レストランのやり取りを聞く（Do you want ...? と What would you like? を聞きくらべる）	歌／チャンツ	記録なし
2	SO	食べ物・飲み物の言い方練習（絵カード）＋オーダー・ビンゴ1回戦（活動1）	Small Talk①話題1（先生の夢のレストラン）	記録なし
3	YT	値段の言い方（100～900）How much is it? — It's ... yen.	歌／数のチャンツ（100～900）	記録なし
4	YT	オーダー・ビンゴ2回戦＝値段入り（活動1）＋書きWS①	Small Talk①話題2（注文とねだん）	記録なし
5	EC	グループでオリジナルメニューづくり（活動2の準備）	歌／チャンツ	◎ 行動観察（知技）
6	EC	お店屋さんロールプレイ①→中間指導	歌／キーフレーズ暗唱	◎ 行動観察（思判表）
7	OH	世界の食べ物とお金を聞く（教科書OH）＋ロールプレイ②→おわりに人気メニューランキング発表	歌／チャンツ	記録なし
8	OH	パフォーマンステスト（注文のやり取り）＋単元の振り返り	なし——テストに使い切る	◎ テスト（知技・思判表）＋振り返りカード（態度）



45分の基本形と運用メモ

45分の基本形 毎時間この流れ（先生は上から順に使うだけ）

分	やること	使う教材
0-5	あいさつ・歌	—（教科書付属音源）
5-10	Small Talk／チャンツ	Small Talk台本①
10-15	語彙の練習	絵カード
15-17	めあての確認	—（黒板に注文の型を掲示）
17-37	主活動 ※途中で中間指導	活動シート1～2
37-45	振り返り（1行）・あいさつ	振り返りカード（汎用）

時間が足りないときは、ここを削る（優先順）

- 1. オーダー・ビンゴ（第2時）は1回戦でやめる（2回戦＝値段入りは第4時の分なので削らない）
- 2. メニューの色ぬり・かざりつけは家庭学習やすきま時間に回す（英語の時間で色はぬらない）
- 3. ロールプレイは1組1分厳守。店員とお客の交代は2回まで（延ばすと本番②が消える）
- 4. OHの世界の食文化は「聞いて1つ気づきを言えたらOK」に圧縮してよい

準備物 印刷するだけ（準備5分）

- ☐ 絵カード（提示用1部＋班数分）
- ☐ 活動シート1～2（各時間、人数分）
- ☐ 書きワークシート①（人数分）
- ☐ 黒板用のメニュー表（画用紙に絵カードを貼って値段を書くだけ・第3時から掲示）
- ☐ パフォーマンステスト式（先生用・第8時）
- ☐ 振り返りカード（汎用の型・単元名だけ書き換え）

配慮が必要な子へ

- ・値段は「お店ごっこのお金」。家の買い物やおこづかいの話には広げない（家庭の経済状況に触れない鉄則）
- ・「注文する＝食べる」ではなく「お店の人に伝える」練習だと第1時に宣言する（好き嫌い・アレルギーへの配慮）
- ・言えない子は絵カードの指さしで注文（I'd like this, please. で成立。指さしを減点しない）
- ・数が苦手な子には値段を100・300・500の3種だけにしたメニューを渡す（やり取りの回数は同じ）

先生へ（この単元の勘どころ）

- ・What would you like? は Do you want ...? のていねいな言い方。第1時に友だち役→店員役と続けて演じ、耳で聞き分けさせる（文法は説明しない）
- ・値段は3けた・100円たんに固定。数の壁で止まると、いちばん大事な「やり取りの往復」が消える
- ・第6時の中間指導は Here you are. ままで言い切った組を取り上げる——やり取りは終わり方で決まる